

医師ごとの考え方反映

お口の



【問い】小学生の娘が、学校歯科検診で歯並びが悪いと指摘されたので、何軒かの歯科医院で矯正相談を受けました。また、私自身インターネットでも調べてみましたが、治療開始の時期や方法、装置が異なる場合があります。なぜでしょうか？（長崎市、33歳女性）

【答え】むし歯や歯周病の治療は、保険診療で行われるのが一般的です。保険診療の場合、治療手順や使用する材料、薬剤、材料に一定の決まりがあり、歯科医院間で治療方法が大きく異なることは少ないようです。冠やブリッジ、入れ歯についても同様で、保険診療であれば、材料や形に大まかな決まりがあります。ところが矯正歯科治療は、先天異常や顎変形症など特殊な症例を除いて、保険で治療することができません。100%個人負担の自由診療として行われます。

「自由」という言葉が示す通り、治療方法に、特に国が定めた決まりがあるわけではありません。治療は、歯科医師がこれまでに学んだ、不正咬合や矯正歯科治療に対する

考え方に沿って行われます。その結果として、治療の開始時期、方法や装置に違いが出る場合があります。

ここで注意したいのは、方法が違っても治療の結果がほぼ同じ場合と、結果が異なる場合があることです。矯正歯科治療が目指すゴールである「個性正常咬合（個人差を考慮した良い歯並び）」に対する考え方が、先生によって違う場合があるからです。また、不正咬合の状態によっては、矯正歯科治療に限界があるのも事実です。

矯正治療を検討する場合は、装置、費用などにばかり目がいきがちです。しかし、先生それぞれの個性正常咬合に対する考え方や、歯と頭の骨、顔貌とのバランス、治療を行うことによるメリットやデメリットも、十分に考慮してください。分からないことがありましたら、矯正歯科医師に質問し、納得した上で治療を開始することをお勧めします。

矯正治療の開始時期や方法に違い

回答者



田中 隆一
長崎市三和町
紅葉病院歯科医師

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の方先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。